

第30回群馬県スポーツ少年団空手道交流大会
兼第38回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 第15回群馬県予選会
実 施 要 項

- 1 趣 旨 県下の空手道を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の喜びを体験させるとともに、団員相互の交流を図り、少年スポーツの健全な発展に寄与することを目的とする。
- 2 主 催 公益財団法人群馬県スポーツ協会 群馬県スポーツ少年団
- 3 後 援 群馬県、群馬県教育委員会、上毛新聞社、群馬テレビ、NHK 前橋放送局、群馬県武道振興会
(予 定)
- 4 主 管 群馬県空手道連盟、群馬県スポーツ少年団空手道専門部会
- 5 日 時 平成31年5月6日(月) 受付 午前8:45～ 開会式 9:30～
- 6 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ、ミーティング1・2
住 所 前橋市関根町800 電 話 027-234-5555
- 7 種 目 計24種
◆組手競技(小学生全学年別男女別)計12種
(中学生全学年別男女別)計6種
◆形競技(小学生4年～6年男女別)計6種
- 8 競技規定 及び 競技方法 (公財)全日本空手道連盟競技規定に準ずる。
(1)組手競技
①競技時間は1分30秒のフルタイムとする。
但し、小学1・2年生は、1分のフルタイムとする。
②勝敗は、6ポイント先取り、同点の場合は「先取」、「先取」がない場合は判定により勝敗を決する。
③蹴り技は認めるが、足払いは全て禁止とする。
④前年度入賞者のシード権を認める。

(2)形競技
①競技はトーナメント方式で行う。
②演武は2名同時に行う。決勝戦のみ1名ずつ行うものとする。
③ベスト8決定までは、全空連指定の「基本形」の中から選定し、演武する。
同じ形を繰り返し演武できるものとする。
④ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形の中から選定し、演武する。
同じ形を繰り返し演武できるものとする。
⑤前年度入賞者のシード権を認める。
- 9 参加資格 (1)日本スポーツ少年団に登録済みの、団員及び指導者であること。
但し、申込責任者・監督及び指導者は、少なくとも2名のスポーツ少年団認定育成員又は認定員の有資格者であることとする。
(2)スポーツ傷害保険に加入済みであること。
(3)参加者は保護者の承認を得たものとする。
- 10 参加料 1人 2,000円 (当日受付で納入すること)
- 11 出場制限 (1)個人組手は、各学年4名以内とする。
(2)個人形は、小学4、5、6年生とし、各学年2名以内とする。
(3)同一選手が両種目に出場することができない。

- 12 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員
- 13 表彰 各種別とも3位まで表彰する。(3位までにトロフィーを授与する。)
- 14 関東ブロック大会出場権 小学4・5・6年生、男女上位2名は、7月26日(金)～28日(日)に群馬県で開催される第38回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の出場権を得る。出場権を獲得した場合は必ず参加するものとする。
- 15 申込方法 (1)申込期日4月5日(金) (以降、一切受け付けません。)

(2)申込方法及び申込先 下記2カ所に申し込むこと。

①群馬県空手道連盟

『申込シート』は、群馬県空手道連盟のホームページからダウンロードしてください。送付先アドレスは、大会申込み memo のシートにあります。

申込受付担当者

〒373-0802 太田市矢場新町135-4

橋本正治宛 0276-46-3891

②各市町村スポーツ少年団事務局

各市町村のスポーツ少年団窓口を確認の上、申し込んでください。

16 その他

- (1)参加にあたっては、全日本空手道連盟検定品の安全具を装着すること。
 ニューメンホー(V～VII)・拳サポーター(赤・青)・ボディープロテクター(女子のチェストプロテクター)・セーフティーカップ(男子のみ)・インステップガード・シンガード
 ※拳サポーターについては、小学生は小学生用リバーシブルとし、中学生は赤・青の全空連検定品とする。
- (2)出場選手は、市町村名及び氏名を記入した白布で作成した胸マーク(胸マーク・サンプルページ参照)を左胸にしっかりと縦に付けること。付けていない選手は参加を認めない。学校名・団体名の胸マークも認めない。但し、選手の体格により、若干の大きさの変更は認めるものとする。
 (胸マークの他、スポーツ少年団団員証以外はつけてはならない。)
- (3)応急処置は大会事務局で行うが、その後の処置については、各自で行うこと。
- (4)参加単位団は補助員2名を出すこと。

